

福岡市教育委員会

住吉中学校ブロック小中連携校
開校準備委員会ニュース

順調に進む新設校の建設工事

第11回住吉中学校ブロック開校準備委員会

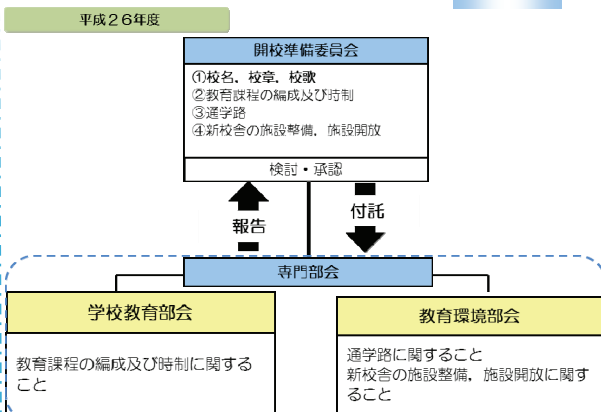
梅雨明けも発表され、暑い日が続く7月24日（木）、第11回の開校準備委員会が住吉中学校で開催されました。
今回は、開校準備委員会設置要綱の改正やこれまでの主な協議決定事項、中学校における独自標準服の検討状況、新校舎の工事の状況などについて話し合われました。

開校準備委員会設置要綱の改正について

住吉中学校ブロック小中連携校開校準備委員会については、円滑な議事運営を図るため、委員会の下部組織として、平成23年度から平成25年度まで3つの専門部会を設置していました。

平成26年度については、通学路が前年度に決定したことや新校舎の施設配置計画の検討も終わり、建設工事も着々と進んでいることから、交通安全部会と施設部会を統合し、教育環境部会としたうえで、学校教育部会と合わせ二つの専門部会体制とするための要綱の改正について、事務局から提案され、委員会です承されました。

今後は、「教育課程の編成及び体制に関すること」については学校教育部会で、「通学路に関すること」「新校舎の施設整備、施設開放に関すること」については教育環境部会で検討することとなります。



中学校の独自標準服のデザイン案

中学校における独自標準服の検討状況について報告がありました。

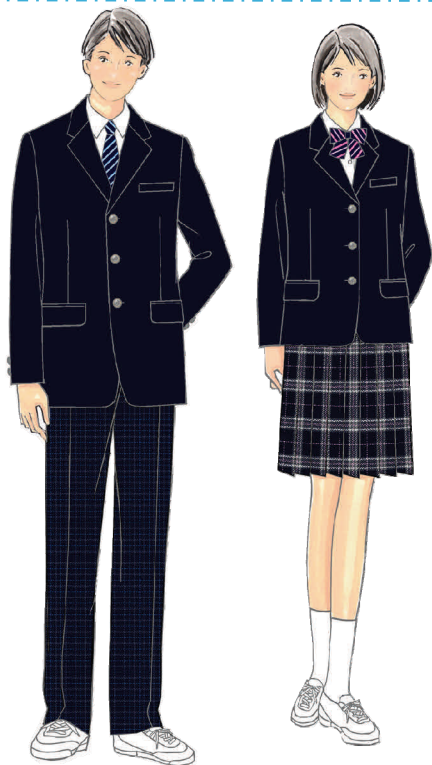
中学校の独自標準服については、新設校開校時から独自のデザインの服装とすることとしており（経過措置あり）、小中学校と各PTAを中心にデザイン案の検討を進めることとしておりました。

先日、業者によるプレゼンテーションが行われ、明石被服興業株式会社が製作者と決定されました。

標準服の機能性、サポート体制、デザイン性、経済性が評価のポイントとなりました。

今後、9月までに学校とPTAで最終的なデザインを決定し、製作作業に入ります。

なお、小学校の服装のあり方については、開校後引き続き検討することとしております。



検討中のデザイン案

建設工事の進捗状況

事務局より建設工事の進捗状況について報告がありました。

建設工事については、校舎棟の4階〜5階の躯体工事と2階の内装工事に入っており、運動棟は、地下部分の鉄骨工事、ピット部分の防水工事、地階の内装工事を進めているところ です。

皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、皆様のご協力により、開校に向けて着実に工事を進んでおります。今後とも、ご理解とご協力のほどお願いいたします。



敷地全景（南側から撮影・6月末時点）

【問合せ先】

開校準備委員会事務局
(教育委員会学校計画課)

宮下、小野

TEL...711・4252
FAX...733・5530